

投資信託・生命保険のご案内

Kirayaka Bank

投資信託

投資信託を取り巻く環境は欧州の信用不安、為替の不透明感などにより、お客さまの志向もリスクオンからリスクオフに大きく変容致しました。このような環境変化に迅速に対応するため、新ファンドの積極的な採用などに努めましたが、投資環境悪化の影響は大きく評価残高は前年同月比16.3%（83億円）減少の426億円となりました。

■ファンドラインナップの充実

平成24年2月に、為替ヘッジによる変動リスクの低減と新興国の成長性に着目した新ファンドを導入致しました。またお客さまの資産運用の目的をお聞きし、最適な商品をお求めいただけるよう、投資信託セレクションなど募集ツールをリニューアル致しました。

今後もマーケットの環境変化とともに、お客さまのニーズが多様化することが予測されます。常にお客さまに最適な商品をご提案できますよう、商品ラインナップの充実に努めてまいります。

【主な取扱商品】

| 取扱区分 | ファンド名 | 運用会社 | |
|------|-----------|-------------------------------|------------------------|
| 海外債券 | オセアニア | ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型) | 大和証券投資信託委託 |
| | 北米 | みずほUSハイイールドオープン(為替ヘッジありなしコース) | みずほ投信投資顧問 |
| | 中南米 | ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型) | 大和証券投資信託委託 |
| | エマージング | 野村新興国債券投資Aコース(為替ヘッジあり) | 野村アセットマネジメント |
| | アジア・オセアニア | アジア・パシフィック・ソブリン・オープン | 国際投信投資顧問 |
| 海外株式 | アジア | フランクリン・インド株式オープン | フランクリン・テンブルトン・インベストメンツ |
| 国内株式 | 日本 | MHAM日本好配当株オープン | みずほ投信投資顧問 |
| 資産複合 | グローバル | 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式、毎月分配型) | 日興アセットマネジメント |

生命保険

リスクオフ志向の広がりに伴い、安定運用を目的とした一時払終身などの保険商品に販売ウエイトはシフトしつつあります。当行においても、その様相を反映し、販売額は前年同月比11.8%（121億円）増の1,141億円となりました。

■最適な商品の提案

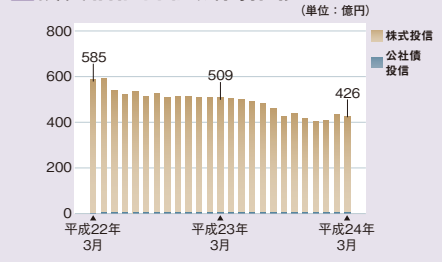
当行では、お客さまの「遺（のこす）」「備える」「使う」など幅広いニーズにお応えするため、終身保険、個人年金保険、医療保険、がん保険などの商品を取り揃えております。

また、お客さまのニーズに最適な商品を提案出来るよう商品ラインナップ・販売体制の拡充に努めております。

【主な取扱商品】

| 種類 | 払込タイプ | 商品名 | 引受保険会社 |
|--------|--------|--|------------------------------|
| 終身保険 | 一時払タイプ | 円建終身移行特約付通算選利利率変更型終身保険「あひせ、きつと」 5年ごと利率配当付通算終身保険「ふるはーとW」 | 三井住友海上プライマリー生命 住友生命 |
| | 平準払タイプ | 無配当終身保険(低解約返戻金型)「未来の自分が決める保険WAYS」 積立利率変動型終身保険(低解約返戻金型) | アメリカンファミリー生命 三井住友海上あいおい生命 |
| 個人年金保険 | 一時払タイプ | 通貨選択型個人年金保険「アテナII」 5年ごと利率配当付利率変動型一時払個人年金保険「豊実なんきん」 | 三井住友海上プライマリー生命 明治安田生命 |
| 医療保険 | 一時払タイプ | 低解約返戻金型一時払終身入院保険「スマートビジョン」 | アイエヌジー生命保険 |
| | 平準払タイプ | 新医療保険α(低解約返戻金特則付) もっと頼れる医療保険「新EVER」 | 三井住友海上あいおい生命 アメリカンファミリー生命 |
| がん保険 | 平準払タイプ | 生きるためのがん保険「Days」 | アメリカンファミリー生命 |

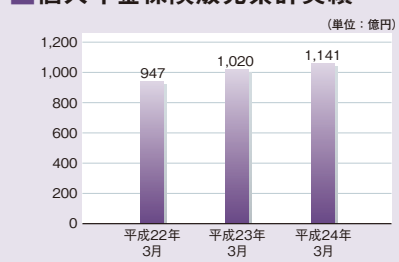
■投資信託評価残高推移



【投資信託に関する留意点】

●投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また当行で取扱う投資信託は投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。●投資信託はクーリングオフ対象外です。●投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。●投資信託の設定・運用は、各運用会社(投資信託委託会社)が行います。(銀行は販売の窓口となります。)●個別ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面をあらかじめお渡しいたしますので、必ずご覧いただき投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

■個人年金保険販売累計実績



【保険商品について】

●当行がご提案する保険商品は、預金とは異なります。したがって預金保険機構の保護の対象ではありません。●お支払いいただく保険料は、当行への預入れではないため、預金利息はつきません。●ご契約を途中で解約された場合、保険料相当額の解約返戻金のお支払いは保証されていません。